



**機能性材料ブランド「MiraNeo®」の太陽電池用製品を開発、  
同製品採用フレキシブル太陽光発電パネルの世界展開へ  
-ベルギーのフレキシブル太陽光発電パネルメーカーEnfoil への出資を通じて-**

東洋製罐グループホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：大塚一男）は、当社が開発した、ガラスと同等の水分バリア性を誇る機能性フィルム「MiraNeo®（ミラネオ）超水分バリアフィルム」をはじめとした、電子デバイス向け機能性材料ブランド「MiraNeo®」の事業拡大を目的として、次世代フレキシブル太陽光発電パネルのパイオニアである Enfoil BV（本社：ベルギー リンブルフ州ヘンク、CEO：Xavier Sahyoun、以下「Enfoil」）に対する出資手続きを 2025 年 4 月 15 日（火）に完了しました。出資金額は 70 万ユーロ（約 113 百万円）で、本出資により当社は Enfoil の主要株主となりました。2025 年 3 月より、当社から Enfoil へ MiraNeo®の太陽光発電パネル用フィルム製品の出荷を開始しており、Enfoil は本フィルムを採用した太陽光発電パネル製品の製造を進めます。

本出資を通じて、Enfoil の事業成長を加速させ、MiraNeo®製品の世界展開を進めることで、温室効果ガス（GHG）排出量削減に向けて、両社によるフレキシブル太陽電池市場の共創を図っていきます。

また、日本国内の展開に向けて、当社グループの東洋メビウス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：篠山 健司、以下「東洋メビウス」）と共同での実証実験を 2025 年 5 月より開始します。

今後、当社グループはクリーンエネルギーの普及による GHG 排出量の削減と持続可能な社会の実現を目指していきます。

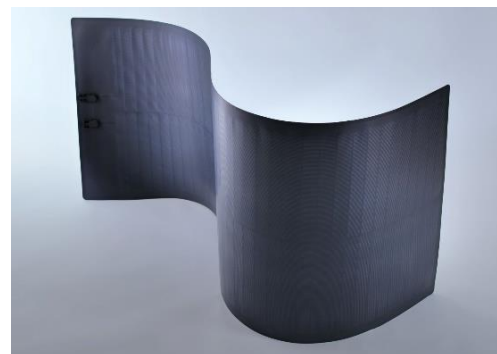


**MiraNeo®**

Flexible for the bright future



MiraNeo®「超水分バリアフィルム」



「超水分バリアフィルム」を採用した  
Enfoil 製フレキシブル太陽光発電パネル

## ■ Enfoil について

Enfoil は、TNO(オランダ応用科学研究機構)、IMEC(ベルギー半導体研究所)、ハッセルト大学からスピノフした、ベルギーに本社を構える太陽光発電パネルメーカーで、CIGS 系※フレキシブル太陽光発電パネルの製品開発を行っています。Enfoil はマスカスタマイゼーション技術により、顧客の望む仕様のフレキシブルモジュールを高い生産性を保ちながら生産できる強みを持っており、次世代太陽電池のパイオニアとしてヨーロッパで注目されています。

当社の「MiraNeo®」が持つ高い防水性・柔軟性により、Enfoil の取り扱う CIGS 系フレキシブル太陽光発電パネルの「薄い・軽い・フレキシブル・高耐久性」という特長を向上させ、フレキシブル太陽光発電パネルの市場開拓を加速させることが可能であることから、このたびの出資に至りました。

※ 銅、インジウム、ガリウム、セレンを化合物して製造される太陽電池。ペロブスカイトと比較して、シリコン太陽電池並みの高い耐久性が強み。

## ■ 東洋メビウスとの実証実験について

日本においては、ペロブスカイト系フレキシブル太陽光発電パネルの展開が進んでいますが、当社は上記のような強みのある CIGS 系製品の展開に向けた取り組みを進めていきます。

2025 年 5 月より、東洋メビウスの物流用トラックの屋根に、「MiraNeo®」製品を適用した太陽光発電パネルを積載し、走行・発電することによる GHG 削減効果の検証を開始予定です。また、2025 年 6 月を目処として、実証実験中である旨をラッピングしたトラックの走行も開始します。

- ・期間：2025 年 5 月開始予定
- ・対象台数：3 台（順次増車予定）
- ・対象地域：関東、東北、中部



ラッピングデザイン（側面）



Enfoil 製太陽光発電パネルを積載したラッピングトラック イメージ

## ■ 電子デバイス向け機能性材料ブランド「MiraNeo®」について

「MiraNeo®」は、「Flexible for the bright future」をコンセプトとする、東洋製罐グループホールディングスの電子デバイス向け機能性材料ブランドです。そのラインナップの一つである「超水分バリアフィルム」はガラス並の防水性や高い耐久性、高生産性などを誇り、フレキシブル太陽光発電パネル用をはじめとして、さまざまな製品への適用を進めます。

- ・「MiraNeo®」の詳細について：<https://www.tsqg-hd.com/business/topics/detail/bt2501.html>
- ・コンセプトムービー：<https://youtu.be/-Ey8qifv7zM>
- ・プロダクトムービー：<https://youtu.be/3OlidDxFHo>

## ■今後の展望

当社グループは今後、「MiraNeo®」ブランドのさまざまな分野への展開を進め、社会課題の解決に貢献する新たな仕組みの創出を推進します。太陽光発電パネル用フィルムの早期社会実装に加え、有機 EL サイネージ用の表面保護フィルムなどへの展開にも注力し、環境負荷の低減による持続可能な社会の実現や、来たるスマート社会へ向けた製品開発、市場開拓に取り組んでいきます。

## 東洋製罐グループについて

東洋製罐グループは、金属・プラスチック・紙・ガラス等、それぞれの素材が持つ特性を活かしたさまざまな容器をグローバルに提供する総合包装容器メーカーです。包装容器事業のほか、エンジニアリング・充填・物流事業、銅板関連事業、機能材料関連事業、不動産関連事業の 5 つの事業を有しています。

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050 年を見据えた「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」を 2021 年 5 月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進していきます。

1917 年に創立し、国内 45 社（東洋製罐グループホールディングス含む）、海外 50 社のグループ会社を擁し、約 20,000 人の従業員が働いています。2024 年 3 月期の連結売上高は 9,506 億円です。

<https://www.tskg-hd.com/>

## ■お問い合わせ先

東洋製罐グループホールディングス株式会社

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ 中野利・高田・柿本

TEL : 03-4514-2026 Mail : [tskg\\_contact@tskg-hd.com](mailto:tskg_contact@tskg-hd.com)

以 上